

令和6年度 福寿杯争奪第45回岐阜新聞大垣婦人バレーボール中央大会 実施要項（案）

1. 目的 各校区体育振興会のスポーツ活動集団を母体として、市民が楽しくバレーボールをおこなない、スポーツの普及・振興を図ることを目的とする。
2. 主催 大垣市連合体育振興会、岐阜新聞社・岐阜放送
3. 後援 大垣市、大垣市教育委員会、公益財団法人大垣市体育連盟、大垣市バレーボール協会
大垣市連合自治会連絡協議会、大垣市女性連合会
4. 協賛 公益財団法人田口福寿会
5. 期 日 令和6年11月3日（日）
役員集合 午前7時30分
開会式 午前8時30分
閉会式・表彰式 午後4時30分（競技終了後、得点集計終了次第）
※参加チーム数により時間変更の可能性あり。
6. 会 場 大垣市総合体育館 第1・第2体育館（大垣市加賀野4-62 TEL0584-78-1122）
7. 参加資格 ※22チーム ※チーム数を超えなければ各校区から2チーム以上出場可能。
(1) 一般女子9人制で40歳以上の者が常時2名以上出場可能なチーム。
（40歳以上とは、昭和59年12月31日以前に生まれた人をいう。）
なお、上記該当者はサービス・オーダー表の番号の欄に丸をつけること。
40歳以上は肩に赤リボンをつける。
(2) 出場する選手は、校区在住者に限る。
(3) 参加年齢は18歳以上とする。（ただし、高校生ならびに学生は除く）
(4) 実業団登録選手は出場できない。
(5) 登録人数は、選手9名以上監督等を含む20名以内で、自治会を単位とする。
ただし、各校区およびバレーボール部会で認められた合併チームはよい。
(6) 出場チームは公認審判員を帯同すること。（1チーム：1名以上）※選手兼務可
(7) 出場チームは、線審4人、得点係2人を選出すること。
8. 試合球 軽量皮製4号ボール（人工皮革）【モルテン】を使用する。
9. 試合方法
 - ・トーナメント方式とする。
 - ・ベスト8まで、21点先取（ジュースなし）3セット方式で、3セット目は15点先取とする。
 - ・準決勝・決勝は、21点（ジュースあり）3セット方式とする。
10. 試合規則 本大会は、次のとおり特別ルールを採用する。
(1) 大垣市自治会バレーボール競技規則による。
(2) サーブ
 - ・サービスは、1本とする。
 - ・1人のサーバーが連続3点を取った場合は、味方の次のサーバーと交替する。

(3)メンバーチェンジ

セット中のメンバーチェンジは、同一選手に対して2回までできる。総回数については自由とする。

(4)ネットの高さは、2m10cmとする。

(5)ローテーションについて

- ・6人制同様サイドアウトの場合は、ローテーションをする。
- ・1人のサーバーが連続3点を取った場合は、ローテーションする。

11. 申込方法

(1)参加チーム報告期日 令和6年10月3日(木)

(2)メンバー登録書提出期日 令和6年10月11日(金) ※第3回部会まで

〒503-0006

大垣市加賀野4-62 大垣市総合体育館内

大垣市連合体育振興会事務局 (担当: 山本)

TEL 78-1122 FAX 78-1129

E-mail r-yamamoto@ogaki-tairen.jp

HP https://www.ogaki-tairen.jp/?page_id=11294

連体振ホームページ



12. 審判研修会

令和6年10月23日(水) 午後7時~午後9時 大垣市総合体育館 第2体育館

13. その他

(1)当日の会場準備について、各参加チームの審判員が選出すること。

(2)競技中に発生した事故は、応急処置のみ行うが、それ以後は参加者の責任とする。

(3)登録選手の変更は、所定の用紙に必要事項を記入し、代表者会議までに提出する。

(了承された場合にのみ変更可能となる。)

※原則、選手の追加は認められない。

(4)試合開始時、9名に満たない場合試合を行うことはできるが、勝敗にかかわらず相手チームの勝ちとなる。

(5)主審・副審は、各校区から選出された自治会バレーボール公認審判員が行う。

線審・得点係は割り当ての各チームが行う。

(6)決勝は、公認審判員が行う。